

2016 富士チャンピオンレースシリーズ 第5戦 レポート

AE86/MR2/NA1600/SILVIA-180 Round 3



シリーズ最終戦を迎えたこのクラス、土曜日の予選はドライコンディションで行なわれた。ポールポジションはNA1600 37 四季の森 園科IDI ウインちゃん 秋元優範 1'59.703 シルビアは15 シルビアアクレ 山崎浩明 2'00.282、MR2では34 ダイエー LA-FITMR2 奥田達矢 2'02.438、AE86は240ガレーシアネックス・μ・レピン 山口崇 2'04.101となった。日曜日の朝一番の決勝レースだが、この時点では多少霧雨が落ちてはいるもののまだ路面コンディションはドライの状態で行われた。トップ争いは37秋元と64 サン&パワアーハウスIDI86 矢島篤が終始激しいトップ争いを繰り広げ、コンマ差で37 秋元がトップチェッカーを受けた。シルビアは15山崎が逃げ切った。MR2 もバトルの末に34 奥田が先にチェッカーを受け、AE86は240山口が優勝した。レース後37秋元は「ウイングをつけたらタイムが遅くなってしまいました。2位以上でシリーズチャンピオンなので、とにかくちゃんとチェッカーを受けられるように大事に走りました」シルビア15 山崎は「前回エンジンが壊れて出られなかったけど必死に間に合うように直してきました。序盤の競い合いが楽しかった」MR2 奥田「ウェットタイヤだったので序盤でセーブしながら走っていました。ペデランの方々と安心してバトルが出来て楽しかった」AE86 240 山口「ウェットのつもりでセッティングしてきたのですが、勝つことが出来ました」と話していた。



RESULT リザルト AE86

Rank No.	Name
1	240 山口 崇
2	41 中村 徹
3	48 深沢 泰司



RESULT リザルト MR2

Rank No.	Name
1	34 奥田 達矢
2	78 谷田 伸行
3	25 藤永 雅彦
4	3 土取 謙太郎
5	20 木邨 一吉



RESULT リザルト NA1600

Rank No.	Name
1	37 秋元 優範
2	64 矢島 篤
3	73 小宮 伸介
4	31 高橋 賢一



RESULT リザルト SILVIA-180

Rank No.	Name
1	15 山崎 浩明
2	79 西田 広一郎

F4 East Japanese Series Round 5-6



F4東日本シリーズは今回第5・6戦が行われた。土曜日朝の予選で第5戦のグリッドが決まるがトップタイムでポールポジションを決めたのは11 TANZEN Rn-ミスト 大湯都史樹、1'42.919のタイム。フロントローには10 FEEL・RK01・TODAの加藤智が1'43.811で並ぶ。Hクラストップは総合5番手29 モレキュールアキランドイグル 八巻渉の1'44.657。昼からの決勝ではスタートから11 大湯が後続を引き離しにかかるが、その後では最後まで激しい表彰台争いが繰り広げられ、15周のレースは11 大湯のポルトウウィン、Hクラスも29八巻がトップでチェッカーを受けた。11大湯は「スタートをちょっと失敗してしまいました。自分の中でスタートは課題ですね」と話している。翌日は第5戦のベストラップでスターティンググリッドが決まっているがポールポジションは11 大湯、隣には10 加藤が並ぶ。豪雨の影響でスケジュールも遅れて予定より1時間ほど遅れてのスタート。レース中盤でアクシデントによりSCが導入されたが、一度もその座を譲ることなく11 大湯が第6戦でもポルトウウィンを決めた。Hクラスでは総合3位にも入った73 チームNATS エクシス006 里見乃亜が優勝した。11 大湯は「東日本シリーズはパーフェクトで取れましたが西が悔しいですね、日本一決定戦に向けて頑張ります」とコメントしていた。

Round 5



RESULT リザルト F4 Rd.5

Rank	C	R	No.	Name
1			11	大湯 都史樹
2			10	加藤 智
3			14	金澤 力也
4			72	金井 亮忠
5	H	1	29	八巻 渉
6	H	2	73	里見 乃亜
7	H	3	77	木村 順

Round 6



RESULT リザルト F4 Rd.6

Rank	C	R	No.	Name
1			11	大湯 都史樹
2			72	金井 亮忠
3	H	1	73	里見 乃亜
4	H	2	77	木村 順
5	H	3	21	相馬 智宏
6			3	今中 大介

Inter Proto Series
Round 5-6
Gentleman Driver



土曜日に行なわれた第5戦、朝の予選でポールポジションの座を射止めたのはIP E 50 B-MAX・インタープロト DRAGONの1'47.951。CCS-Rは51 P.MU RACING CCS-R ト部 治久が1'54,501となった。午後の決勝ではスタート直後から激しい2位争いが続く中で徐々に50 DRAGONが後ろとの差を広げて、そのままトップでチェッカーを受けた。IPS Gクラスでは55 人馬一体ドライビングアカデミー 佐藤政宏が優勝。CCS-Rは51ト部が逃げ切った。翌日曜の第6戦決勝はスタート前に激しい雨が落ちてくる。スタートから5周目、6周目からチェッカーまでがSC先導となったが、一時的にSCが退去した際に、TGRコーナーでは多くのマシンがコースオフするほどの雨量。難しいコンディションの中、50 DRAGONがトップの座を渡すことなく2戦連続のポールトゥウィンを決めた。2位にはIP Gクラスの55佐藤が入り、こちらもクラス2連勝。CCS-Rも51ト部が2連勝した。50 DRAGONは「土曜日はもし翌日ドライだったらと思ってタイヤを温存させながら走りました。今日は凄いい天気になりましたが、マシンの調子も良かったので連勝することができました」IP G 55 佐藤は「奇跡が起きた！？来シーズンもこれで頑張ります」CCS-R 51 ト部「昨日の決勝は予選とセットを少し変えてみたのですが上手くいきました。今日はかなりの雨でこのレクサスCCS-Rですらハイドロを起こしまくりの状態でしたが走りきりました」と話していた。

Round5

IPS-Expert



RESULT リザルト IPS-E

RankNo.	Name
1	50 DRAGON
2	3 FLYING RAT
3	8 内田 優大

IPS-Gentleman



RESULT リザルト IPS-G

RankNo.	Name
1	55 佐藤 政宏
2	7 とおる君
3	19 高橋 照夫

CCS-R



RESULT リザルト CCS-R

RankNo.	Name
1	51 ト部 治久
2	10 横井 克一郎
3	96 末長 一範
4	87 足田 亮

Round6

IPS-Expert



RESULT リザルト IPS-E

RankNo.	Name
1	50 DRAGON
2	3 FLYING RAT
3	37 小山 美姫
4	8 内田 優大

IPS-Gentleman



RESULT リザルト IPS-G

RankNo.	Name
1	55 佐藤 政宏
2	7 とおる君
3	16 渡邊 久和
4	19 高橋 照夫

CCS-R



RESULT リザルト CCS-R

RankNo.	Name
1	51 ト部 治久
2	10 横井 克一郎
3	96 末長 一範
4	87 足田 亮

Inter Proto Series
Round 5-6
Professional Driver



プロフェッショナルクラスはドライで行なわれた土曜日の予選で37 IPF-01 中山雄一が1'46.386のトップタイム。フロントローには3 INGING MOTERSPORT 石浦宏明が1'46.693で並ぶ。CCS-Rは10 NTP RACING PN CCS-R 新田守男の1'52.458がトップタイムとなった。日曜日の決勝スタート時にはかなりの雨量だがその中で第5戦が始まる。SCが2周先導してのスタートとなったがスタートで3石浦を押さえた37 中山が逃げ切り優勝した。CCS-Rは96 AREA86倉敷CCS-R 阪口良平が優勝。続く第6戦はさらに雨脚も強くなり、一旦SC先導でスタートがきられたものの3周終了時点で赤旗中段。グリッドに付き直して天候の回復を待つためにしばらくディレイ状態。赤旗が提示されてから30分後に残り10分としてレースが再開された。ここで7 J-Gear7&とおる君 坪井翔が魅せる走りで3番手からポジションアップ、最終ラップのパナソニックコーナーでトップに立ち優勝した。CCS-Rも96 阪口と10 新田がほぼ同時の0.158秒差でチェッカーを受け96阪口が優勝した。終了後7坪井は「決勝は雨を望んでいたのですが、こんなに降るとは！中断の時にはなんとかレースが出来るように願っていました。再スタート後には調子が良かったのでどこで前に行くか考えながら走っていました」96 阪口「調子は良かったのですが、最終ラップですぐ後ろに新田さんが追いついてきて何とか押さえきりました」と話していた。

Round5



RESULT リザルト IPS Pro

Rank	No.	Name
1	37	中山 雄一
2	3	石浦 宏明
3	50	柳田 真孝
4	7	坪井 翔
5	16	Ronnie QUINTARELLI
6	19	平手 晃平
7	55	檜井 保孝



RESULT リザルト IPS Pro

Rank	No.	Name
1	96	阪口 良平
2	10	新田 守男
3	87	脇阪 薫一
4	51	Nanin INDRA-PAYOONG

Round6



RESULT リザルト IPS Pro

Rank	No.	Name
1	7	坪井 翔
2	37	中山 雄一
3	3	石浦 宏明
4	50	柳田 真孝
5	16	Ronnie QUINTARELLI
6	19	平手 晃平
7	55	檜井 保孝



RESULT リザルト IPS Pro

Rank	No.	Name
1	96	阪口 良平
2	10	新田 守男
3	87	脇阪 薫一
4	51	Nanin INDRA-PAYOONG